学校番号	415

令和 ８年度　数学科

教科	数学	科目	看護数学	単位数	４単位	年次	３年次
副教材等	「3TRIAL 数学Ⅰ完成ノート　数と式、集合と命題」（数研出版） 「3TRIAL 数学Ⅰ完成ノート　２次関数」（数研出版） 「3TRIAL 数学Ⅰ完成ノート　図形と計量、データの分析」（数研出版） 「3TRIAL 数学A 完成ノート　場合の数と確率」（数研出版） 「3TRIAL 数学A 完成ノート　図形の性質」（数研出版） 「3TRIAL 数学A 完成ノート　数学と人間の活動」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生で学んだ数学Ⅰ＋A の内容について、数学を積極的に活用できるように演習問題集などを使い、総復習を行います。また、類題に取り組むことにより活用力を身につけます。
・わからない問題があったときは，諦めてすぐに答えを確認するのではなく，教科書やノートを参考に答えを導き出す努力をしましょう。また，途中式や考え方も書くようにしましょう。
・間違った問題は，自分がどこでつまずいたかを知るために，消さずに残しておきましょう。
・課題は定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

(a)数学Ⅰ＋Aの内容について理解し，基礎的な知識と技能を身につける。(b)事象を数学的に考察し表現したり、過程を振り返り多面的、発展的に考察する。(c)数学のよさを認識するとともに，それらを活用する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学Ⅰ＋Aについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	数と式 集合と命題	数と式の復習を通して、基本的な計算を行う力を身につけ、事象を数学的に考察できるようにする。 集合と命題の復習を通して、基本的な概念を理解し，それを事象の考察に活用できるようにする。	a:問題集の基本事項を理解し、基本問題を解くことが出来る。 b:基本事項の理解を、応用しながら問題を解くことが出来る。 c:授業の振り返りを行い、その単元の理解度を認識することが出来る。	定期考査	定期考査	小テスト 提出物 振り返り
	２次関数 図形と計量	２次関数の復習を通して、２次関数の値の変化やグラフの特徴を理解し、事象を数学的に考察できるようにする。 図形と計量の復習を通して、三角比の基本的な性質について理解し，日常の事象や社会の事象などを数学的に考察ができるようにする。	a:問題集の基本事項を理解し、基本問題を解くことが出来る。 b:基本事項の理解を、応用しながら問題を解くことが出来る。 c:授業の振り返りを行い、その単元の理解度を認識することが出来る。	定期考査	定期考査	小テスト 提出物 振り返り
二学期	データの分析 場合の数と確率	データの分析の復習を通して、データの傾向を把握して事象の特徴の考察に活用できるようにする。 場合の数と確率の復習を通して、基本的な概念を理解し、それを事象の考察に活用できるようにする。	a:問題集の基本事項を理解し、基本問題を解くことが出来る。 b:基本事項の理解を、応用しながら問題を解くことが出来る。 c:授業の振り返りを行い、その単元の理解度を認識することが出来る。	定期考査	定期考査	小テスト 提出物 振り返り
	数学と人間の活動	数学と人間の活動の復習を通して、整数の性質や図形についての概念を学び，パズルやゲームなどを通して数学的要素を見いだし，数学を活用して考察する。	a:問題集の基本事項を理解し、基本問題を解くことが出来る。 b:基本事項の理解を、応用しながら問題を解くことが出来る。 c:授業の振り返りを行い、その単元の理解度を認識することが出来る。	定期考査	定期考査	小テスト 提出物 振り返り
三学期	図形の性質	図形の性質の復習を通して、平面図形や空間図形についての基本的な概念や原理・法則を学び,それらを事象の考察に活用する。	a:問題集の基本事項を理解し、基本問題を解くことが出来る。 b:基本事項の理解を、応用しながら問題を解くことが出来る。 c:授業の振り返りを行い、その単元の理解度を認識することが出来る。	定期考査	定期考査	小テスト 提出物 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度